

アネスト岩田の事業 事業概況 エアエナジー事業



当事業は、空圧・膨張・真空に関わる社会必須のエネルギーを効率的、かつ安定的に供給するエアエナジー総合事業として、そのノウハウの構築と蓄積、人財の育成、必要とされるサービスの開発、効率的エネルギー管理に関わる製品開発を進めています。これまで培った技術をもとに「圧縮機の総合システムエンジニア」を目指し、豊かな社会の実現に貢献します。

次期に向けての見通しは、2018年3月期から連結業績に寄与をはじめた中国の上海斯可絡圧縮機有限公司と台湾のANEST IWATA SPARMAX Co., Ltd.による売上増加が通年化するほか、これら2社の製品を、すでに整備を進めてきた世界的な販売チャンネルに乗せることで売上増加を見込んでいます。

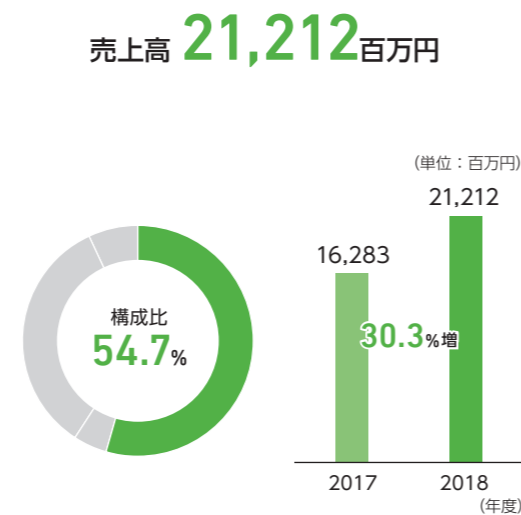
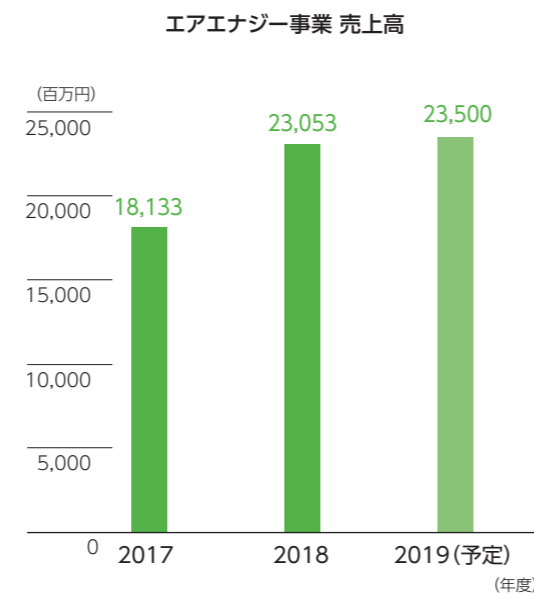
また、特定仕様市場への特化と中形圧縮機販売を中心に売上拡大を目指します。

圧縮機製品 コンプレッサ・窒素ガス発生装置

圧縮機製品では、従来から継続してきた提案型営業の割合が増加したことにより、日本では、オイルフリースクロールコンプレッサや中形圧縮機の販売が伸びました。海外ではインド・ブラジルなどの新興国や中国を主としたアジアにて医療向け圧縮機ユニットや付帯機器が継続して伸びました。電動バスや鉄道車両等の公共交通機関向け車両搭載用圧縮機ユニットの販売も同様に、アメリカ・インドなど中国以外のエリアにおいても引き続き伸びています。

また、前連結会計年度末に連結子会社とした、中国のスクリー圧縮機製造・販売会社である上海斯可絡圧縮機有限公司や、台湾のエアブラシや医療向け小形圧縮機製造・販売子会社であるANEST IWATA SPARMAX Co., Ltd.の業績が好調に推移し、当社グループの成長へ貢献しました。

圧縮機製品全体では売上高21,212百万円となり、前期比30.3%の増加となりました。



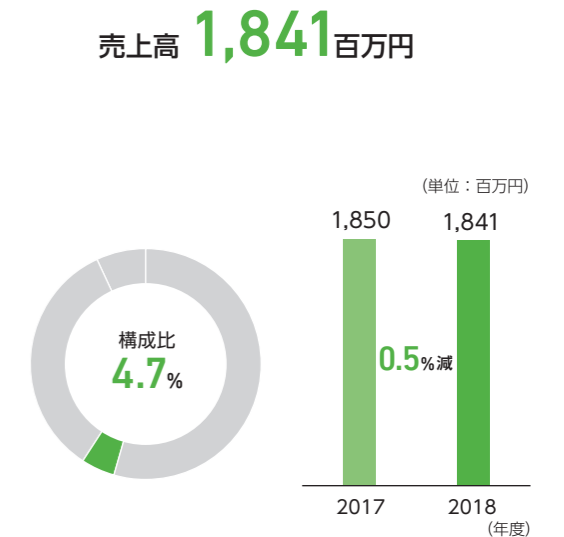
真空機器製品 オイルフリースクロール真空ポンプ

真空機器製品では、日本の販路活用と展示会や機関誌などを活用したプロモーションによって、一般工業市場向けにオイルフリースクロール真空ポンプの販売が定着してきました。他方、アメリカ、ヨーロッパにおける当社の供給先である装置メーカーやOEM先の需要減少といった海外での苦戦が継続しました。

真空機器製品全体では売上高1,841百万円となり、前期比0.5%の減少となりました。



オイルフリー真空ポンプユニット



2019年3月期トピックス

■ M&Aによる製品レンジの拡大

- ・上海斯可絡圧縮機有限公司(中国)による大形機から、ANEST IWATA SPARMAX Co., Ltd.(台湾)による超小形機までカバー

■ 電動バス・鉄道車両搭載用圧縮機ユニットの販売増加と、対象エリアの拡大

- ・中国を主体として、従来より継続する日本およびアメリカに加えて、インド・ヨーロッパへ

■ 医療用圧縮機および付帯機器の販売増加と、対象エリアの拡大

- ・日本を主体として、インド・ブラジルなどの新興国、アセアン・中国などを主としたアジアへ

■ オイルフリースクロール圧縮機本体の自動組立ライン立ち上げ完了

- ・大口台数供給を可能とし、コスト競争力を強化

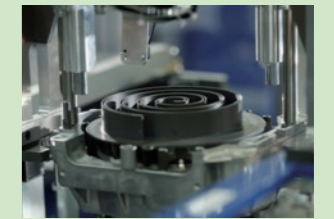
■ 真空機器は大容量排気ユニットの開発と、日本における製造工程向けの販売伸長



(左) 上海斯可絡圧縮機有限公司製 圧縮機
(右) ANEST IWATA SPARMAX Co., Ltd.製 圧縮機



医療向け展示会



福島工場：自動組立ライン